

第 12 分科会

ハイブリッド授業が一般化する時代の 情報システムと教室デザイン

分科会概要：

「ハイブリッド授業」が常態化する時代を迎え、「教室」という場の役割が根源的に問い直されようとしている。本分科会では、これからの教室のあり方について「デザイン」の観点からスポットライトを当てる。オンライン授業に用いられる様々な情報システムのデザイン、リアルな教室設備のデザイン、それらを構築する組織のデザイン、そしてカリキュラムのデザイン——。これらを統合的に議論したい。

<プログラム>

- 9：30 趣旨説明
龍谷大学 社会学部 准教授 築地 達郎 氏
- 9：40 講演 1. 「ハイブリッド時代の学習環境デザイン」(仮)
東京大学 大学院情報学環 学環長／教授 山内 祐平 氏
- 10：10 講演 2. 「北海道 3 大学統合に向けた多拠点遠隔授業運営への挑戦」(仮)
北見工業大学 副学長／情報通信系 教授 榮坂 俊雄 氏
- 10：40 休憩
- 10：50 講演 3. 「『30 日で 600 教室をハイブリッド化』はいかにして実現したのか
——立命館大学における事例を中心に」(仮)
シュア・ジャパン株式会社 インテグレートッド・システムズ事業本部長／
シニアディレクター 大友 裕己 氏
- 11：20 総合討論 「『ハイブリッドな学習環境』とは何か。いかに実現できるか」
- 12：00 終了